

第1回 全日本自転車競技選手権大会 サイクリングEスポーツ

2026 JAPAN NATIONAL CHAMPIONSHIPS

CYCLING E SPORTS

第1回全日本自転車競技選手権大会 サイクリングEスポーツ

オンライン予選

Technical Guide

Ver-20260721

2026年7月25日(土)

主催・主管	公益財団法人日本自転車競技連盟
開催形式	プラットフォーム: Zwift オンライン開催
実施種目	サイクリングEスポーツ
カテゴリ	・男子オープン(2009年以前生まれの選手) ・女子オープン(2009年以前生まれの選手)

1. スケジュール

内容	開始-終了予定	備考
7月23日(木)		
ライダーズミーティング	20:00 - 20:30	Webにて実施
7月25日(土)		
[女子オープン]身長測定動画の撮影・提出	-18:15まで	指定フォーム
[女子オープン]体重測定動画の撮影・提出	17:30 - 18:15	指定フォーム
[女子オープン]"Innsbruckring" 17.6km (8.8km × 2周)	19:00 - 19:45	Zwift
[男子オープン]身長測定動画の撮影・提出	-19:15まで	指定フォーム
[男子オープン]体重測定動画の撮影・提出	18:30 - 19:15	指定フォーム
[男子オープン] "2015 Worlds Course" 32.6km (16.3km × 2周)	20:00 - 21:00	Zwift
[女子オープン]パフォーマンス検証データ提出	レース終了後 2時間以内	指定フォーム
[男子オープン]パフォーマンス検証データ提出	レース終了後 2時間以内	指定フォーム

※スケジュール等は変更となる可能性がある。変更となった場合は速やかに[大会情報ページ](#)にて発表する。

2. 競技内容

・ コース

- 男子オープン: "2015 Worlds Course"(Richmond) 32.6km (16.3km × 2周)

参考: <https://zwiftinsider.com/route/2015-worlds-course/>

- 女子オープン: "Innsbruckring"(Innsbruck) 17.6km (8.8km × 2周)

参考: <https://zwiftinsider.com/route/innsbruckring/>

- ・ 最新のUCI競技規則(PART 17 CYCLING ESPORTS)、および本テクニカルガイドに定める大会特別規則による。

[UCI Regulations Part XVII: Cycling Esports]

<https://www.uci.org/regulations/3MyLDDrwJCJJ0BGG0Fz0at#part-xvii-cycling-esports>

- ・ UCI規則 17.1.011 b) および 17.6.003 に則り、担当する大会役員が、データ検証・職権によって違反を判断し制裁を適用する。

3. 大会特別規則

ARTICLE 1. / 第1条 参加について(参加資格および決勝進出条件)

【予選参加資格】日本国籍を有し、2026年度有効なJCFまたはUCI加盟国連盟の登録競技者であること。

【決勝進出条件】以下のいずれかの条件を満たした、男女各最大10名の競技者とする。

本予選レースにおける男女各上位8名。

[ワイルドカード]2025年のUCIサイクリングEスポーツ世界選手権に出場した日本代表選手(男女各最大2名まで)。

ARTICLE 2. / 第2条 機材規定(Equipment Regulations)

競技の公平性を担保するため、UCI規則に基づき以下の機材を使用すること。

プライマリデータ(スマートトレーナー等) 競技者自身で以下の条件を満たす機材を用意すること。

メーカー公称値として「±2% 以内のパワー精度」を持つデバイスであること。

後輪を取り外して自転車を直接設置する「ダイレクトドライブ式」または「スマートバイク」であること。

「自動負荷連動機能(インタラクティブ機能)」を備えていること。

(※メーカーの仕様に従い、最新のファームウェアへの更新およびキャリブレーションをレース前に完了させておくこと)

セカンダリデータ(デュアルレコーディング)および心拍計

デュアルレコーディング必須: 自転車本体に装着されたペダル型またはクランク型のパワーメーターをセカンダリデバイスとして用い、パワーとケイデンスを自身のサイクルコンピューター等に独立して記録すること。

心拍計の必須: 競技中は心拍計を着用し、プラットフォームおよびサイクルコンピューターの両方に記録を残すこと。

ウェア

競技中の服装: 競技中および「体重測定動画」の撮影時においては、UCI/JCF規則に適合した自転車競技用のウェア(袖付きのジャージおよびレーサーパンツ等)を着用すること。

ARTICLE 3. / 第3条 アカウントおよびゲーム内設定

Zwift上の表示名

氏名はJCFライセンスに記載のある氏名のみとしておくこと(例: JCF Taro)。

チーム名やスポンサー名を氏名に付加して表示させることは認めない。

プロフィール画像

本人のチェストアップ(胸から上)の写真のみを認める(ジャージ等着衣による背景無地の写真。ヘルメット/サングラス着用、自転車乗車中、本人以外の人物の映り込みは不可)。

Zwift内の設定およびゲーム機器

ゲーム内で使用する自転車はロードバイクタイプのみを認め、TTバイクの使用は禁止する。また、インゲームでのステアリング機能の使用、およびそのためのアプリやハードウェアへの接続を禁止する。

3. 大会特別規則

ARTICLE 4. / 第4条 データ検証とプロトコル(Performance Verification)

各種提出先リンクは、後日エントリー時に入力されたメールアドレスへ一括して送付する。

体重測定動画の提出プロトコル

競技者は、レース開始の90分前～45分前までに、以下の手順に厳密に従った体重測定動画を撮影し、指定のフォームより提出すること。動画は無編集(ノーカット)の1本の動画でなければならない。

【測定機材】

0.1kgまで計測可能なデジタル式の体重計(アナログ式の体重計は使用不可)。

重量が10kgを超える重量物(ジムプレートやケトルベル、ダンベルなど、重量が明確に表示されているもの)。

【撮影前】

体重計を近くに掴まるものがない、平らで硬い床面に設置する。

【撮影手順】

1. 競技者自身の顔とともに、PCもしくはタブレットなどの画面にJCF Eライセンスを映すか、ライセンスの現物(またはEライセンスを印刷したもの)をカメラに提示し、参加者の名前とJCFライセンス番号が動画内で明確に確認できるようにする。
2. 下記URL先の時計の様子を映す。その際、必ず時計の日付表示をオンにし、明確に日時が分かるように設定すること。
[日本標準時 -Japan Standard Time (JST)- <https://www.nict.go.jp/JST/JST6/>]
※携帯電話の時計、スマートウォッチ、PC自体の時計機能等は認められない。
3. 体重計の底面を映したうえで、床面に置き電源を入れる。何も乗っていない体重計が「0.0kg」を示していることを映す。
4. 10kg以上の重量物(重量表記があるもの)の重量を映したうえで体重計に寄せ、正確な数値が測定されることを映す。
5. 競技者(レース時と同じウェア着用・靴なし)が体重計に乗り、数値をはっきりと映す。カメラを回転させて持ち上げるか、鏡に映った自分の姿を映すなどして、支えなしで体重計の上に立っている様子を映す(自身で撮影を行う場合、カメラを持っている手とは別の手のひらを測定中に常に映すことでも問題ない)。
6. 体重計から降りて、体重計を最低30cm別の場所に移動させる。
7. 競技者が重りを持った状態で再度計量し、合算値が正確に表示されることを示す。
8. 体重計から降りて録画を停止する。

【撮影後】

1. YouTubeにアップロードする際は必ず「限定公開(Unlisted)」に設定し、URLを知っている者が誰でも閲覧できる状態にすること。
公開設定のミス(非公開設定など)により主催者が指定時間内に動画を確認できなかった場合、不服従とみなし失格等の制裁対象となる場合がある。
アップロードする際の動画ファイル名(YouTubeのタイトル)は、「「体重測定動画」+JCFライセンス番号+名前」(例: 体重測定動画00ME0000000JCF太郎)とすること。
2. 撮影された体重の数値を正確にZwiftに反映させること。

身長測定動画の提出プロトコル

競技者は、レース開始の45分前までに、事前に以下の手順に従った身長測定動画を撮影し、指定のフォームより提出すること。動画は無編集(ノーカット)の1本の動画でなければならない。

【撮影開始前】: 壁やドア枠などの硬い垂直面に巻尺を設置する。

【撮影手順】

1. 競技者自身の顔とともに、PC画面にJCF Eライセンスを映すか、ライセンスの現物(またはEライセンスを印刷したもの)をカメラに提示し、参加者の名前とJCFライセンス番号が動画内で明確に確認できるようにする。
2. 巻き尺を設置した垂直面に寄りかかる。
3. 巻き尺の頭頂部にものさしなどを押し当てて、同じ高さの位置に、鉛筆、マジック、テープなどを使用してマークする。
※テープなどを使用する場合、測定位置をマークの下辺にあわせる。
4. マークした位置を映し、測定した身長を明示する。
5. 巻き尺全体が映るように、少し後ろに下がる。
6. 録画を停止する。

3. 大会特別規則

【撮影後】

1. YouTubeにアップロードする際は必ず「限定公開(Unlisted)」に設定し、URLを知っている者が誰でも閲覧できる状態にすること。
公開設定のミス(非公開設定など)により主催者が指定時間内に動画を確認できなかった場合、不服従とみなし失格等の制裁対象となる場合がある。
アップロードする際の動画ファイル名(YouTubeのタイトル)は、「身長測定動画”JCFライセンス番号+名前」(例:身長測定動画00ME000000JCF太郎)とすること。
2. 撮影された身長の数値を正確にZwiftに反映させること。

パフォーマンス検証とデータ提出

レース終了後2時間以内にセカンダリデータを提出すること。追加のデータ提出は、主催者から提出を求める連絡を受けた時点から24時間以内に行うこと。許容範囲を超える著しい乖離がある場合等は失格とする。

ARTICLE 5. / 第5条 レース形式について

レース形式はスクラッチ(着順勝負)とし、インゲームでのパワーアップアイテム等によるアドバンテージは無効化される。

ARTICLE 6. / 第6条 通信・接続トラブル等の取り扱い

競技者側のインターネット通信環境の悪化、切断、機材トラブル等は競技者自身の責任とし、救済措置(再レースや順位補填)は原則行わない。

ARTICLE 7. / 第7条 参加者による個人配信

予選レースでの個人配信(YouTube等)は、後日エントリー時に入力されたメールアドレスへ送付する事前のデータ提出フォームから申請し、JCFの許可を得ることを必須とする。

ARTICLE 8. / 第8条 競技の監督およびペナルティ

予選における監督

予選(オンライン)については、UCI規則 17.1.011 b) および 17.6.003 に則り、担当する大会役員が、データ検証・職権によって違反を判断し制裁を適用する。

ペナルティ

以下の行為が確認された場合は、成績からの除外、失格等の制裁措置の対象となる(UCI規則 17.6.004)。

- ・ 不適格な機材、期限切れのソフトウェア/ファームウェアの使用。
- ・ 意図的な切断やラグの発生、他競技者への妨害行為。
- ・ 不正確・虚偽の体重・身長情報の提供、または計量プロトコルへの不服従。
- ・ ボットやデータシミュレーション機器の使用、機材データの改ざん。

ARTICLE 9. / 第9条 ドーピング・コントロール

本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。参加者はエントリー時点で検査を受けることに同意したものとみなされる。